



ハイフローフィルター（45°ペント）

取扱説明書

品番 : 03 01 1104
 形状 : ラウンドテーパー
 取付径 : 32 mm
 キャブレター種別 : KEIHIN PC18/PC20

・この度は、TAKEGAWA商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

キャブレターに合わせた汎用フィルターです。車種によってはフレーム等に干渉して取付出来ない場合があります。お手持ちの車種に取り付けるにはサイズ等を必ず確認して下さい。

ブローバイガス還元タイプの場合は、エンジンオイル等によりフィルターが目詰まりしやすいので、1000km走行毎に点検を行い目詰まりした場合はフィルターを洗浄もしくは交換して下さい。

そのまま使用された場合、性能低下につながりますのでご注意下さい。

本キットのフィルターは、吸入効率を優先して設計されている為、エレメントの目が粗く、細かい砂埃や塵は取り除くことが出来ません。

注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
 (法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。
 (ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
 (部品の脱落の原因となります。)
- ・このフィルターを取り付けての雨天走行は出来ません。エンジン不調の原因となりますのでご注意下さい。

警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
 (事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
 (作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
 (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
 (そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
 クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

～商品内容～



番号	部品名	個数
1	エアフィルターCOMP.	1
2	バンド	1

～取り付け要領～

- 1 バンドを緩めた状態でコネクティングチューブをキャブレターの吸入口にはめ込みます。
- 2 バンドを締め、固定します。
- 3 ブローバイガスのリターンホースをフィルターのユニオンに差し込みます。
 必要に応じてホースクリップで留めて下さい。

～メンテナンス要領～

本キットのハイフローフィルターは、スポンジエレメントと形状保持スプリングを採用することにより、容易に洗浄することが出来ます。

エレメントが汚れた場合は、下記手順によりメンテナンスを行ってください。

(市販のフィルタークリーナーやフィルターオイルといったケミカル類は使用しないで下さい。使用された場合、エレメントが劣化する可能性があります。)

- 1 車両より取り外し、エレメント表面に付いた大きな塵等を取り除きます。
- 2 市販の中性洗剤を薄めた洗浄液を作り、フィルターを洗浄液に浸し、エレメントを洗浄します。
 (この時エレメントを硬いブラシでこすったり、強くエレメントを揉んだりしないで下さい。エレメントが痛みます。)
- 3 水道水等の流水で、エレメントの内側から水を注ぎ込み、エレメントの洗浄液をよくすすぎます。
- 4 洗浄液をすすぎ終わったら、エレメントを乾かします。
 ウェス等でエレメントの水気を押さえるように拭き取り、風通しの良い日陰で自然乾燥させて下さい。
 もし圧縮空気を用いる場合は、内側から弱い圧力で水気を吹き飛ばして下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069 大阪府富田田市錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
 URL <http://www.takegawa.co.jp>